

環境経営レポート

活動期間 R5(2023)年9月～R6(2024)年8月
[令和6年度]

作成：令和6年10月10日

有限会社 東亜鍍金工場

1. 環 境 経 営 方 針

【 基 本 理 念 】

有限会社 東亜鍍金工場は、環境経営の重要性を
厳粛に受け止め、環境負荷の削減に経営者及び
従業員一同で取り組みます。

【 行 動 指 針 】

- 1) 省資源、省エネルギーの推進を図り、二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
- 2) 廃棄物の排出量の削減と適正処理に努めます。
- 3) 水の使用量の削減に努めます。
- 4) 薬品の適正な使用管理に努めます。
- 5) 関係する環境法令等を遵守します。
- 6) 環境経営の継続的改善に努め、課題とチャンスに取り組みます。

令和2年6月16日

有限会社 東亜鍍金工場

代表取締役社長

川上 富士雄

2. 会社概要

☆ 事業内容

会社名 有限会社 東亜鍍金工場

所在地 〒312-0032 茨城県ひたちなか市津田東2丁目1番地7

創立年月 昭和35年3月

資本金 500万円

会社役員 代表取締役 川上 富士雄

環境管理責任者 川上 勝則

TEL 029(274)4311
FAX 029(274)4312

事業内容 電気めっき

認証・登録の活動範囲 当社すべての事業所及び事業内容を認証、登録の範囲とし除外するものではありません

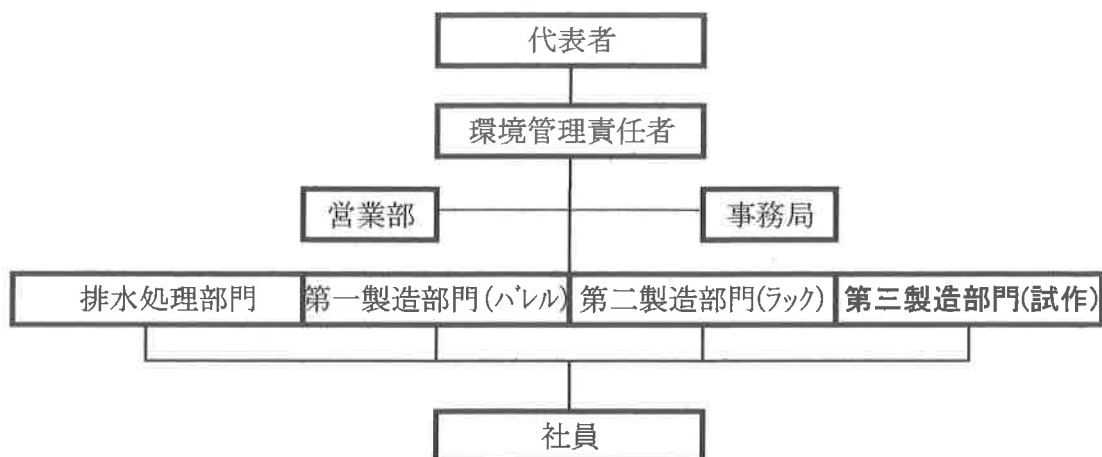
関連事業所 なし

☆ 事業規模

(活動期間：R5(2023)年9月～R6(2024)年8月)

活動規模	単位	R4年度
主要生産量	t	3.28
売上高	百万円	96
従業員	人	14
床面積	m ²	1137.48

☆ 活動運用組織図



3. 環境経営目標とその実績

令和5(2023)年度
(R4年9月～R5年8月)

環境経営方針	環境経営目標					今年度実績 令和6(2024)年度 上段:実績値 下段:達成率
	内 容	基準年度 令和4 (2022)年度	令和5 (2023)年度	令和6 (2024)年度	令和7 (2025)年度	
		実績	目標	目標	目標	
1) 省資源、省エネルギーの推進を図り、二酸化炭素の排出量の削減に努めます。	101 電気使用量の削減(kwh)	318,863	315,674	312,486	309,297	309,543
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	101%
	102 灯油使用量の削減(L)	6,163	6,101	6,040	5,978	5,335
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	113%
	103 ガソリン使用量の削減(L)	5,917	5,858	5,799	5,739	5,671
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	102%
	104 軽油使用量の削減(L)	6,025	5,965	5,905	5,844	5,442
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	108%
2) 廃棄物の排出量の削減と適正処理に努めます。	105 総二酸化炭素排出量の削減(kg-CO2)	171,807	170,089	168,371	166,653	163,379
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	103%
3) 水の使用量の削減に努めます。	201 産業廃棄物の削減(t)	17.0	16.8	16.7	16.5	15.8
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	105%
4) 薬品の適正な使用管理に努めます。	301 地下水使用量の削減(m3)	19,607	19,411	19,215	19,019	19,271
	[基準年度からの削減率]		1%削減	2%削減	3%削減	100%
4) 薬品の適正な使用管理に努めます。	401 ダイリーの薬品管理	100%	100%	100%	100%	100%

(注) 購入電力の排出係数は、0.376((kg-CO2/kwh)とした[東電エネルギー:2022年度]。

(注) 105の二酸化炭素排出量は、A重油・LPGも含めた総二酸化炭素排出量とする。

(注) グリーン購入の品目は事務用品とOA機器(インクジェットやコピー用紙など)とした

4. 環境経営計画

令和5(2023)年度
(R4年9月～R5年8月)

環境経営方針	環境経営目標		環境経営計画	
	内 容	今年度 令和5(2022)年度計画	今年度 令和5(2023)年度計画	次年度 令和6(2024)年度
1)省資源、省エネルギーの推進を図り、二酸化炭素の排出量の削減に努めます。	101 電気使用量の削減(kwh)	101① スマートメーターを設置して電力使用状況のチェック	101① スマートメーターを設置して電力使用状況のチェック	101① 設備更新の検討
	[基準年度からの削減率]	101④ 照明器具をLEDや省エネタイプの電灯に更新する	101① 照明器具をLEDや省エネタイプの電灯に更新する	101① 照明器具をLEDや省エネタイプの電灯に更新する
	102 灯油使用量の削減(L)	101① 乾燥機の温度管理の徹底	101① 乾燥機の温度管理の徹底	101① 乾燥機の温度管理の徹底
	[基準年度からの削減率]			
	103 ガソリン使用量の削減(L)	103① アイドリングストップ	103① アイドリングストップ	103① アイドリングストップ
	[基準年度からの削減率]			
2)廃棄物の排出量の削減と適正処理に努めます。	104 軽油使用量の削減(L)	104① アイドリングストップ	104① アイドリングストップ	104① アイドリングストップ
	[基準年度からの削減率]			
	105 二酸化炭素排出量の削減(kg-CO2)	[101①～104①による]	[101①～104①による]	[101①～104①による]
3)水の使用量の削減に努めます。	201 産業廃棄物の削減(t)	201① 産業廃棄物の適正な処理	201① 産業廃棄物の適正な処理	201① 産業廃棄物の適正な処理
	[基準年度からの削減率]	201② コピー用紙等の再利用、再生紙の採用	201② コピー用紙等の再利用、再生紙の採用	201② コピー用紙等の再利用、再生紙の採用
	301 地下水使用量の削減(m3)	301① 地下水の元栓のON/OFFの時間のチェックシートでの管理	301① 地下水の元栓のON/OFFの時間のチェックシートでの管理	301① 地下水の元栓のON/OFFの時間のチェックシートでの管理
4)薬品の適正な使用管理に努めます。	[基準年度からの削減率]	301② 品質に影響のない水量の適正化	301② 品質に影響のない水量の適正化	301② 品質に影響のない水量の適正化
	401 薬品の物量管理	401① デ'リーの薬品管理	401① デ'リーの薬品管理	401① デ'リーの薬品管理

5. 環境活動計画の取組結果とその評価

令和5(2023)年度
(R4年9月～R5年8月)

環境経営方針	環境経営目標と実績				環境経営計画	評価
	基準年度実績値	環境経営目標	実績/達成率	増減率		
1) 省資源、省エネルギーの推進を図り、二酸化炭素の排出量の削減に努めます。	318,863	315,674	309,543		101① 電気ヒーターの温度管理の徹底(自動温度調節器を導入済)	③
	電気(kwh)	1%削減	102%	△2%	101① 照明器具をLEDや省エネタイプの電灯に更新する	
	6,163	6,101	5,335		101① 乾燥機の温度管理の徹底	④
	灯油(L)	1%削減	114%	△14%		
	5,917	5,858	5,671		103① アイドリングストップ	③
	ガソリン(L)	1%削減	103%	△3%		
	6,025	5,965	5,442		104① アイドリングストップ	③
	軽油(L)	1%削減	110%	△10%		
	171,807	170,089	163,379		[101①～104①による]	③
	総CO2(kg-CO2)	1%削減	104%	△4%		
2) 廃棄物の排出量の削減と適正処理に努めます。	17.0	16.8	15.8		201① 産業廃棄物の適正な処理	③
	産廃(t)	1%削減	107%	△7%	201② コピー用紙等の再利用、再生紙の採用	
3) 水の使用量の削減に努めます。	19,607	19,411	19,271.0		301① 地下水の元栓のON/OFFの時間のチェックシートでの管理	②
	水(m3)	1%削減	101%	△1%	301② 品質に影響のない水量の適正化	
4) 薬品の適正な使用管理に努めます。	100%	100%	100%	±0	401① デ'イリーの薬品管理	③

評価基準 ⑤目標を完璧に達成(120%以上) ④目標を十分に達成(119～105%) ③目標を達成(104～100%)

②まだ改善の余地がある(99～90%) ①目標を達成していないので、是正処置が必要(90%未満)

(注) ①増減率△増▲減

(注) ②CO2は、A重油・LPGも含めた総CO2とする。

6.環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
毒物及び劇物取締法	電気めっき
水質汚濁防止法	工場排水
廃棄物処理法	産業廃棄物(汚泥、廃プラ等、廃酸・廃アルカリ 等)
RoHS指令	製品(顧客からの要求事項)
浄化槽法	浄化槽(事務所用)

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

7.代表者による全体の評価と見直し

- 1) CO2排出量は削減出来た。これからも達成できるように努力する。
- 2) 全ての項目で目標達成できた。継続できるように努力する。